

4月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	令和 6年 4月 4・5・9・22・29日	実施区間	矢作川上塚橋から河口(右・左岸)

不法投棄



金庫らしきもの



ストーブ



焦げた看板

左岸.0.0~0.5km付近の火災の有った場所、草むらに隠れていた不法投棄が露になった。



1.0~1.2km付近



1.0~1.2km付近



1.4km付近



1.2~1.4km付近



1.2~1.4km付近



1.6km付近

先月、不法投棄のゴミがきれいに片付けられたのに、また不法投棄が見られた。  
なかなか、後を絶たないが、地道な努力で撤去と啓発を続けるしかないと感じた。

河川愛護モニター	
----------	--

4月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	令和 6年 4月4・5・9・22・29日	実施区間	矢作川上塚橋から河口(右・左岸)
環境			
矢作川の土手も春の花でいっぱい。 外来種の花も多いが、在来種も頑張って花を咲かせている。 火災(野焼き?)の有った、河口部も一部草が生え始めた。海浜植物の復活を期待している。			
			
アケビ	ミヤコグサ	シラネ(園芸種の逸脱)	
			
クスダマツメクサ(外来種)	シロバナマンテマ(外来種)	マツバウンラン(外来種)	
			
オニグルミの木は丸焦げ。	一部焼け残ったところも見られた。	根が残った場所は新芽が出てきた。	
			
左岸側、裏の法面が補修され芝生が植え付けられていたオオキンケイギクの除草の為だろうか? こまめな、管理が災害を防ぐ一例であると思った。 鹿乗川の土手の草が不自然に枯れていた。			
		河川愛護モニター	